

官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム
「サウンディング」
案件登録様式

■ 記入票

項目	記入欄
1. サウンディング情報	
①団体名	石川県小松市市長公室未来型図書館づくり推進チーム
②事業名	小松市未来型図書館等複合施設整備事業
③本事業の現在の検討ステージ ※該当する番号に○(いずれか一つ)	1.事業発案 <u>2.事業化検討</u> 3.事業者選定 4.その他() ○未来型図書館等複合施設の整備については、「<u>市民と共に進める、次世代都市づくりを体現するモデル</u>」として位置付け、令和3年度よりプロジェクトを進行。 ○令和4年度は、ビジョンやコンセプト、必要と考えられる機能、芦城公園周辺に決定した立地エリアなど、基本方針となる「基本構想」を策定。 ○令和5年度は、対話と活動のプラットフォーム「こまつリビングラボ」を新たに立ち上げ、官民連携事業調査として、複合施設の具体的な立地場所の決定をはじめ、老朽化等が課題とされてきた公会堂、博物館、図書館等の機能の集約・再編等を含めた導入機能、官民連携事業による事業手法、概算事業費等を取りまとめた「事業方針」を作成。 ○令和6年度は、複合施設等の整備計画や管理運営計画、芦城公園の一体的な活用計画、駐車場等の周辺整備計画など「基本計画」の策定を予定。
④サウンディングの目的	○未来型図書館の整備は<u>市の重点政策に位置づけられており</u>、多面的な機能を有し、変わり続ける未来に渡って地域に開かれ支え続ける施設として、複合施設の整備を行う予定。 ○ビジョン・コンセプトを実現するため、施設機能の連携や相乗効果を生み出す融合型のゾーニングを検討しており、導入機能について、実現可能性や限られた空間をフレキシブルに活用できるアイデアを頂きたい。 ○便益施設として、既存施設の跡地活用や未来型図書館内(または公園内)における実現可能性や業態をはじめ様々なアイデアを頂きたい。 ○立体駐車場の整備の必要性や事業手法、収益施設併設の可能性について、アイデアを頂きたい。
⑤民間事業者に対する質問事項	<u>①未来型図書館等複合施設の整備・運営について</u> ・民間が担うことが出来る機能や実現可能性 ・望ましいと考える事業手法(②③を含めた一体的な事業枠組など)や事業期間

※事業の内容を簡潔にご記入下さい	約・再編、機能の見直しに加え、民間収益事業を含む公園施設との一体的な整備・管理運営による都市機能の向上を目指すもの。 (集約・再編対象公共施設：図書館、博物館、公会堂など)
⑥現状及び課題	○芦城公園は、小松城三の丸があった場所で、国から無償貸与を受け、都市公園として市が管理。 ○複合施設整備及び公園整備により、都市公園の未開設区域を解消し、公園開設面積を現状の 4.37ha から 4.90ha とする。 ○園内及びその周辺には図書館や博物館、公会堂、美術館など文教施設が集積。 <u>(1) 公共施設の集約・再編、機能の見直しと公園との一体的な整備</u> ○芦城公園では、隣接する小松中央緑地を含めた公園の多機能性を図り、園全体の利用環境の改善が課題。 ○来訪者の交通アクセスの利便性確保のため、芦城公園周辺エリアで不足している駐車場整備の検討が必要。 ○Park-PFIやPFI等の官民連携事業の導入の可能性や民間収益施設の導入の可能性など新たな活気とにぎわいづくりの検討が必要。 <u>(2) 新たな人流の創出・エリア価値の向上方策</u> ○令和6年3月の北陸新幹線開業を経て、芦城公園周辺の拠点性向上による新たな人流、来訪者の回遊性創出による都市機能誘導区域のエリア価値向上方策が課題。
⑦前提条件 ※事業化にあたって事業者が考慮してほしい事項等を簡潔にご記入ください	<u>(1) 立地場所・機能について</u> 芦城公園の開設区域については、国から都市公園としての無償貸与を受けており、施設の立地場所、導入する機能等については、都市公園法上の規定を踏まえた協議が必要となる。 <u>(2) 既存施設について</u> 既存の博物館・公会堂・教育研究センターは、市で先行して解体を実施。※図書館は、未来型図書館整備により機能移転の後に解体予定。
⑧事業スケジュール(予定)	令和6年度：基本計画策定 令和7年度以降～：事業者選定(設計・工事等)
(2)対象地	
①所在地(交通情報含む)	石川県小松市丸の内公園町(JR 小松駅から徒歩 12 分)
②敷地面積	芦城公園都市計画決定区域:4.90ha 芦城公園開設区域:4.37ha 芦城公園未開設区域:0.53ha
③土地利用上の制約	芦城公園:都市公園法及び小松市都市公園条例に定義される都市公園
④所有者	芦城公園開設区域(4.37ha):国(財務省)から市に無償貸与 芦城公園未開設区域(0.53ha):小松市
⑤周辺施設等	半径 250m:小松市役所、美術館、絵本館、幼稚園、小学校、高等学校 半径1km:JR小松駅、小松運動公園

	半径3km:小松空港、大型商業施設(イオンモール新小松)
⑥対象地周辺の環境	小松城三の丸跡の芦城公園周辺は、旧北國街道沿いの町家などが立ち並ぶ伝統的な街並み、江戸時代から 250 年以上受け継がれる曳山子供歌舞伎など、歴史・文化が薫るエリア。
⑦その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)	○令和6年3月 ・北陸新幹線小松駅が開業し、駅周辺の人流が増加 ・小松空港と小松駅間(約 4.4km)を自動運転バスが通年運行を開始 ○令和 7 年夏 ・北陸電力及び関連会社のオフィスや南加賀最大規模の多目的ホール等が集積する小松駅東地区複合ビルが竣工(予定)し、新たな、まちの魅力が向上

■添付資料

- ①:未来型図書館の整備に向けた基本的な考え方
- ②:都市機能誘導区域(芦城公園・小松駅・小松運動公園)